

「小規模多機能型 居宅介護とは」

小規模多機能型居宅介護アップル
施設長 小杉和子

2015年の高齢者像

2015年は本格的な超高齢社会の「入り口」

高齢者人口の「ピーク前夜」へ

2015年には「ベビーブーム世代(第1次)が前期高齢者(65~74歳)に達し、その10年後(2025年)には高齢者人口がピーク(約3500万人)を迎える。

認知症高齢者が「250万人」へ

現在は認知症高齢者が約170万人と見込まれるが、今後急速に増加し2015年には250万人になると推計される。

高齢者の一人暮らし世帯が「570万世帯」へ

2015年には、高齢者世帯は約1,700万世帯に増加、そのうち一人暮らし世帯は約570万世帯(約33%)に達する。

介護を必要とする状態になっても、住み慣れた地域でこれまでの生活を維持し、尊厳を持って自分らしく暮らしたい。

そんな高齢者の思いに応える新しいサービスが、小規模多機能型居宅介護施設です。

「365日・24時間の安心」

今までは、「365日・24時間の安心」と言えば、在宅サービスでなく、施設サービスによって得られるものというイメージが強かった。

在宅でも、
「365日・24時間の安心」が提供されるサービスを目指します。

それが小規模多機能型居宅介護アップルです。

施設の概要

「通い」を中心として「泊まり」、「訪問」の3つのサービスをご希望に応じて柔軟に提供する地域に密着した小規模で家庭的な施設です。どのサービスにおいてもなじみの職員が携わります。

開設年月日	平成19年 5月
利用方法	登録制:定員24名 年中無休
ご利用対象者	要介護、要支援状態と認定された方
ご利用料金	介護度に応じた月あたり定額制 (宿泊費、食費等は実費)

1. 通いサービス

- ◆ 小規模多機能型の中心となるサービスで、1日12名までご利用いただけます。
- ◆ 送迎、健康チェック、食事、入浴、排泄、生活リハビリ、レクレーション等のサービスを提供いたします。
- ◆ 9時から17時30分のご利用となりますが、ご相談により柔軟に対応させていただきます。

2. 泊まりサービス

- ◆ 1日6名までご利用いただけます。
- ◆ 個室を用意させていただいておりますので、使い慣れた物を用意していただき、ゆっくりと休むことができます。

3. 訪問サービス

- ◆ ご自宅にお伺いして、安否確認、買い物、入浴、起床、就寝介助等のサービスを提供させていただきます。
- ◆ ご連絡いただければ、必要に応じて深夜、早朝でもお伺いいたします。
- ◆ 「通い」、「泊まり」と同じ顔なじみの職員が訪問させていただきます。

小規模多機能型居宅介護アップルは、在宅生活を続けて頂けるよう支援します。

自宅では、
入浴できない

入浴は毎日して頂けます。

午前・午後いずれも可能で、
ご本人の生活習慣を尊重します。

一人で暮らしたいが、
買い物・調理・洗濯
などが困難になって
きた。

ご希望に応じて、掃除・洗濯
などの訪問サービス。

買い物・協力医療機関への
付き添いも可能です。

一人でいると家に閉じこもりがちになる。

普通のデイサービス時間では長すぎる(又は短かすぎる)。

失禁することが増えてきたが、時間を決めてトイレで排泄したい。

何かあったとき誰も気づいてくれないのではと心配になる。

泊まり・通いサービスでは、外出・外食・行事など季節に合わせたイベントを行います。

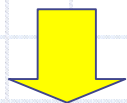
ご利用時間をご希望にあわせて延長、短縮可能です。

夜間訪問も可能です。急な泊まりサービスにも対応します。

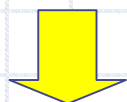
登録された方には、ご利用がない週も訪問・電話で安否確認をさせていただきます。

小規模多機能ケアの展開

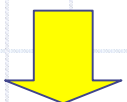
◆ 日ごろ通り慣れた、地域の身近なデイサービス。



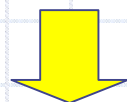
◆ 利用者ニーズに合わせたデイサービスの時間延長



◆ 夜間も利用可能なナイトステイ機能の付加



◆ ショートステイ(泊まり)からミドルステイ(連続利用)



◆ 居住へ

小規模多機能型居宅介護アップル

奈良市初！平成19年5月オープン

「通い」を中心として「泊まり」「訪問」の三つのサービスを柔軟に組み合わせてご利用頂ける小規模で家庭的なサービスです。



家族の絆を深め、在宅生活の喜びを創造する

信頼のネットワークで安心をお届けします

